



2023年8月18日

各位

会社名 ウォンテッドリー株式会社
代表者名 代表取締役 仲 暁子
(コード: 3991 東証グロース)
問合せ先 コーポレート担当部長 森田 善之
(TEL. 03-6369-2018)

通期業績予想の修正および配当予想の修正（初配）に関するお知らせ

当社は、2023年8月18日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年10月14日に開示した2023年8月期（2022年9月1日～2023年8月31日）の連結業績予想及び1株当たり配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年8月期通期連結業績予想の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,950	百万円 1,550	百万円 1,500	百万円 850	円 銭 90.48
今回修正予想（B）	4,720	1,550	1,500	890	93.71
増減額（B－A）	△230	0	0	40	－
増減率（％）	△4.6	0.0	0.0	4.7	－
（ご参考）前期実績 （2022年8月期）	4,497	1,251	1,238	741	78.97

(2) 業績予想修正の理由

営業収益は主に営業体制の強化の遅れに起因して、ビジネス SNS 事業のストック収益及びフロー収益の双方が低調に推移しており、前回発表予想に比して4.6%減少し、4,720百万円となる見通しです。その結果、営業収益は前連結会計年度に比べて4.9%の増加を見込んでおります。営業体制強化のための取り組みを進めておりますが、来期については営業収益の成長は緩やかになる傾向が継続する見通しです。

また、営業利益、経常利益は、投資対効果を見極めながら広告宣伝費の投下を進め、適切なコストコントロールを行った結果、前回発表予想から変更はありません。親会社株主に帰属する当期純利益は法人税が減少し、890 百万円になる見通しです。

2. 配当予想の修正（初配）について

（1）2023 年 8 月期配当予想修正の内容

	1 株当たり年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (2022 年 10 月 14 日公表)		0 円 00 銭	0 円 00 銭
今回修正予想		20 円 00 銭	20 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
(ご参考) 前期実績 (2022 年 8 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

（2）配当予想修正の理由

当社は成長過程にあると考えており、事業の効率化と事業拡大のために内部留保の充実を図り、一層の事業拡大を目指すことが株主に対する最大の利益還元につながると思われ、これまで配当を実施しておりませんでした。

当連結会計年度においては過去最高の営業収益及び利益（営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益）を見込んでおり、中長期的な企業価値の向上を目指した成長投資を引き続き行いつつも、株主に対する継続的な利益還元を実施することは可能と判断しましたので、剰余金の配当を開始することといたします。期末配当として年 1 回の剰余金の配当を安定的かつ継続的に実施していくことを配当の基本方針とし、当期につきましては、1 株あたり 20 円の配当（初配）を実施予定であります。

（注）

なお、上記の業績予想及び配当予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

以上